

飯南町商工会だより

ごあいさつ

飯南町商工会 会長 森島 功武



皆様こんにちは、会長の森島です。平素より商工会の事業に対しまして、格別のご理解ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、九州北部を中心とした記録的豪雨により、死者37人、行方不明者4人を出した大災害の発生や、台風の度重なる上陸や接近等々、自然災害の多い年でもありました。亡くなられた方々へのご冥福と、一日も早い復興をお祈り致します。

さて、地域経済においては、消費の低迷や人口減、人手不足、後継者・担い手不足の問題等々、小規模事業者にとっては依然厳しい状況が続いております。

一方、6月に支援センターが複合施設「交流センターとんぼら」へ入居し素晴らしい環境の下で新しい業務を開始しました。移転に当たりご尽力、ご協力下さいました方々にこの場を借りて心より御礼申し上げます。又、飯南町商工会合併10周年記念大会も開催し、会員相互の結束を確認し合った年でもありました。

10月には、消費喚起生活支援事業として「とくとく商品券」を販売しました。多くの方にご利用頂けるよう購入制限の変更に加えて昨年より多い4,000組を発売したところ、1日で殆どを売りつくすほどの人気となっており、引き続き町当局のご理解を頂きたいと思っております。

今年も経営改善普及事業の一環として、小規模事業者持続化補助金、ものづくり補助金、事業承継支援補助金等々、企業に寄り添った支援活動に力を入れ、会員の皆様方のニーズに対してスピード感をもって、事業者の皆様をサポートして参ります。

来年度は当会が策定した「中期行動計画」の更新年度であります。旧態依然の商工会では世間や社会の流れに取り残され、人口減少、売上げ減少対応など、会員の皆様が本当に望んでおられる支援を行うことができなくなっているのが現状です。この計画により、商工会も生き残りをかけてしっかりと行動計画を立てる必要があります。役員の皆様を中心に検討会を開催し、会員、職員の「オール商工会」で計画を練り上げていきたいと思っておりますので格別のご支援を賜りますようお願い致します。

最後になりますが、会員の皆様方の益々のご健勝とご発展をお祈りし、挨拶と致します。

あなたも家族もまるごと守る！
頼れる補償の

**商工会の
福祉共済**

全国商工会会員福祉共済



お申込みはご加入の商工会まで ※「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込みいただけます。



青年部活動



平成29年度の活動について紹介させて頂きます。

- 4月15日(土)～16日(日)：視察研修(兵庫県)
- 5月12日(金)：第11回通常総会開催
- 5月21日(日)：ぼたんまつり出店
- 6月3日(土)：雲南ブロック研修大会への参加
- 7月1日(土)：半夏まつり出店
- 7月8日(土)～9日(日)：県青連研修大会への参加
- 7月29日(土)：とんぼらふる里夏祭り出店
- 9月29日(金)：中国・四国ブロック青年部交流会への参加
- 11月11日(土)：島根県商工会連合会

青年部女性部創立五十周年記念大会

今年度は役員交代があり、執行部も刷新となりました。これからも青年部は元気に活動していきますので皆様のご支援、ご協力をお願い致します！

副部長	高橋 誠
部長	橋村 健一
副部長	明見 拓一
中	中山 宏
伊	伊達 祐
宇	宇治 崇
中	中野 樹
難	難波 祐
長	長谷川 孝
景	景山 真一
監査委員	



ご支援、ご協力を
お願い致します

女性部活動



6月20日(火)に頓原農村環境改善センターふれあいホールみせんに於いて、平成29年度雲南ブロック商工会女性部研修会を開催しました。昔は10ヶ町村だったので、10年に1度でしたが、合併で3市町になったため、3年に1度回って来るようになりました。研修に入る前に、まずは「長生き体操！」飯南町保健福祉課の嘉田将典様にお越しいただき、役員2人と共に簡単な体操の指導をして頂きました。毎日続けられると良いのですが…。

そしてメインの講演会は、今までとは少し変わって、お隣の三次出身で広島市在住のヴィオラ奏者の沖田孝司様をお願いしました。「私の貯金箱」と題してのお話と演奏♪で、いつも忙しい皆様もちょっとはゆったりとした気分になれたのではないのでしょうか？

アトラクションは、飯南牡丹組のみなさんに2曲披露して頂き、そのあと全員での合唱(^o^)。1曲目は講師の沖田先生の奥様にピアノ伴奏のお手伝いをいただき♪夏は来ぬ、2曲目はAKB48♪365日の紙飛行機、ぶっつけ本番ではありましたが、息の合った飯南町商工会女性部を見て頂けたのではないのでしょうか！物販の出店も3店舗に出店して頂き、ご来場者の皆様に飯南町の特産品をお買い求め頂くことができました。当日は、朝早くから外の駐車場係りに案内係…それぞれの役割をこなしていただきました。準備があれば片づけもある！青年部にも机の運搬等お世話になりましたが、女性部のみなさんには最後の片付けまでお世話になり、成功裡のうちに終わることができました。



視 察 研 修

今年度の商工会視察研修は、11月25日（土）～26日（日）の2日間で、宮崎県の川南（かわみなみ）町という所へ行ってきました。

飯南町で行う既存のイベントを継続していくにも、または新たなイベントを企画する場合にも、これから先少なからず高齢化、人手不足の問題は避けて通れず、その中でいかに簡易な方法で賑わいが作れ、併せて主催者側の負担は軽減出来ないかなど、川南町が商店街活性化策として行う「軽トラ市」を参考にするため、視察を行いました。



この「軽トラ市」は岩手県雫石町が発祥の地で、今では全国100か所以上の市町村で行われるまでになっていますが、中でも川南町が日本一の規模で開催されています。

川南町は宮崎市から北に車で約1時間の位置にあり、毎月第4日曜日に「軽トラ市」が開催されています。

「軽トラ市」と言っても車を販売するのではなく、軽トラック（軽車両）の荷台等を売台に農産物、海産物、加工品、飲食物、衣類、雑貨など自由に販売が出来、出店も業種業態にこだわらず個人、企業の誰でも参加できる朝市です。



本番となる26日の朝、現地を訪問し川南町の宮崎吉敏商工会長より説明をして頂きました。

商店街の中の約600メートルを歩行者天国にして、朝の8:00から11:45までの約4時間の営業に来場者は毎回約1万人、出店も、毎回130台前後の



規模で行われています。長い歴史の中で、中止は牛の口蹄疫流行時と台風時の計7回のみで、それ以外はどんなに雨が降っても開催し続けた事で、出店者・来場者共に認知され今日があるとのことでした。また出店者は、地元川南町に限らず九州全県に募ったところ、当初は、なぜ「外部を呼ぶのか」との批判も多かったようですが、外部を入れる事で毎回目新しさが加わり、マンネリ防止で長期開催にも繋がっているとの事で、今では出店もキャンセル待ちの状態とのことでした。

何より「軽トラ市」の一番の特徴は、テント、椅子、テーブル等販売に必要な備品類はすべて出店者自らが準備し、主催者は配置を決めるだけとのこと。さらに、ゴミ袋も出店者が準備し、どこの店のゴミでも回収し持ち帰るのがルールだそうです。



視察を終え、この方法をすぐに取り入れるのは無理だとしても、参加者の皆様から「検討の余地は十分にある」「個人が1台～2台で行う事も可能だ」など、先を見据えた建設的な意見で盛り上がりました。

初日宮崎市を目指し、頓原の支援センターを朝6:30に出発し、昼食、休憩もそこそこに、ひたすらマイクロバスを走らせ約9時間で到着する遠い視察先ではありましたが、有意義な研修となりました。



県知事表彰



島根県商工会連合会青年部・女性部連合会創立50周年記念大会において、長年にわたり青年部・女性部活動に多大な貢献をされたことが評価され、当会より2名の方が島根県知事から感謝状を授与されました。

青年部 長谷川孝志 さん
女性部 三島三恵子 さん

おめでとうございます。

平成 29 年度補正 小規模事業者持続化補助金募集がはじまります

補助上限額 50 万円 (補助率 2/3)

補助金対象経費として、販路拡大のための機械装置の導入、店舗改装等

公募開始：3月上旬～

受付締切：5月第2週頃

採択発表：7月上旬

加点要件：○「生産性向上に資する設備投資」を行った際、固定資産税・減免制度の認定を市町村より受けた事業者への加点（法律成立後、詳細判明）
○事業承継関連加点（詳細未定）
○経営力向上計画認定企業への加点（詳細未定）

減点要件：○複数回採択者への減点

詳細は、公募要領が届き次第に会報等通じてお知らせいたします。

飯南振興カード会加入促進キャンペーン



キャンペーン期間：
平成 30 年 5 月末まで
加入特典：
期間内加盟で
10 ポイント券 150 枚進呈

飯南振興カード会では
新規加盟店を大募集！

皆様のご加入を
お待ちしております

～現在：31 事業所 33 店舗加盟～

飯南町商工会 本所

〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名877-1

TEL (0854) 76-2118

支援センター

〒690-3207 島根県飯石郡飯南町頓原 2212-3

TEL (0854) 72-0907